

# ハンドポンプ（ゲーマンM220）のO-ring交換



7年程使い続けてきたハンドポンプ（ゲーマンM220）の充填圧がかからなくなってきたので、O-ringの交換・メンテナンスをしました。

このところ射撃用品の価格が高騰し、ハンドポンプのメンテナンス費用も2万円以上！

海外の通販サイト（ebay）でM220のO-ringセットを見つけたのでDIYにチャレンジしました。もちろん新品当時の使い心地に復活しました。

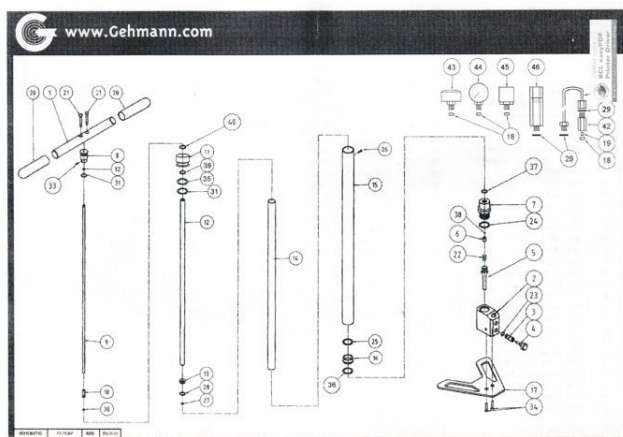
ハンドポンプの分解・O-ring交換作業についての情報はネットでも比較的簡単に見つけることができる。

注意点は次のとおり。

- ① 多数のハンドポンプ製品が出回っているので、必ず **Gehmann M220**に合ったO-ringセットを入手すること。
- ② ネジ部分に緩み止めの接着剤が塗られているので、確実に作業を進めるため万力・スパナ等の工具を準備しておくこと。

Gehmann社のホームページからハンドポンプのリペアビデオのダウンロードが可能なので参考になります。

[\\_https://gehmann.com/en/Downloads/](https://gehmann.com/en/Downloads/)



# Gehmann M220 用O-ringの入手



## Gehmann M220 3段キャリパーハンドポンプ用Oリングシーリングキット一式 - コードJ-オリジナルタイトルを表示

A1タックルショップ (205035) - プロ  
 99.6%の肯定的なフィードバック - 販売者からのその他の商品・ショップオーナーに連絡する

14.95ポンド

約 17,83ユーロ

状態: 9

量: 1 10個以上 56・個が販売されました

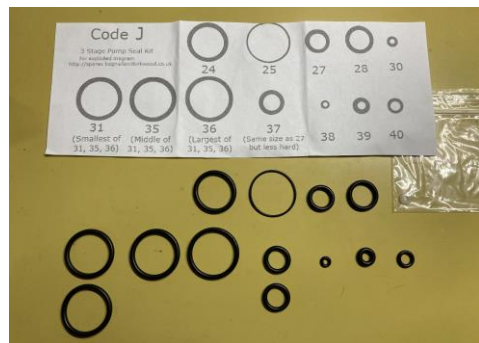
今すぐ購入

お買い物カゴに追加

- 海外の通販サイトeBayから購入。  
 出品者はイギリスのニューカッスル・アポン・タインにある銃砲・釣道具店  
 商品価格約15ポンド（2850円）送料14ポンド（2660円）合計5510円

※送料は商品1品につき0.6ポンド（114円）の追加なので、まとめて注文すれば3000～4000円程度で入手できますね。

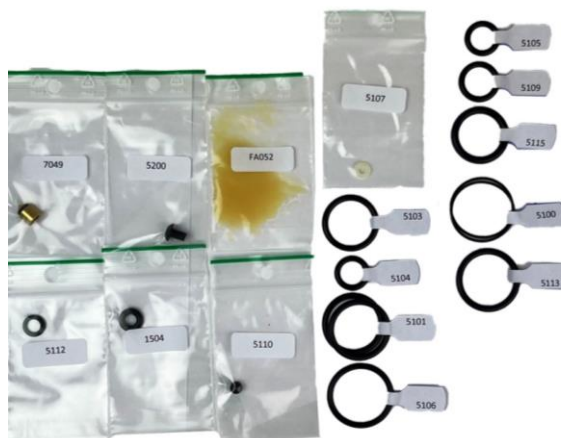
- 注文して10日程度で到着しました。



※ 27・37番のOリングは同サイズで硬さが違うとの説明。  
 なぜか計3個入っており、1個は予備でしょうかね？

### <参考情報>

アメリカのサイトでもGhemann M220のリペアキットを販売していましたが、O-ringの他にいくつかの部品とグリスが付いて35ドル（5250円）。日本への販売も不可。



# ハンドポンプの分解と組立の手順

## 1 取手の取外し



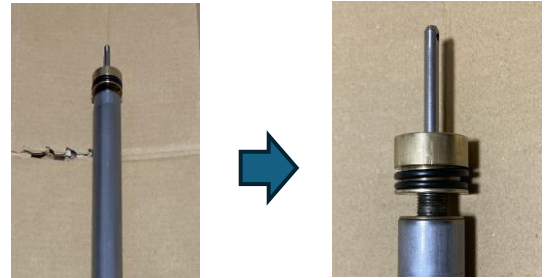
外管から取手を抜く

ピンを抜くと黒いボールが入っている  
ので無くさないように注意。

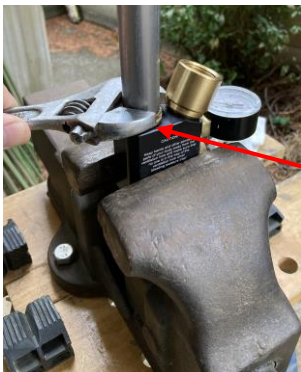
## 2 外管の取外し



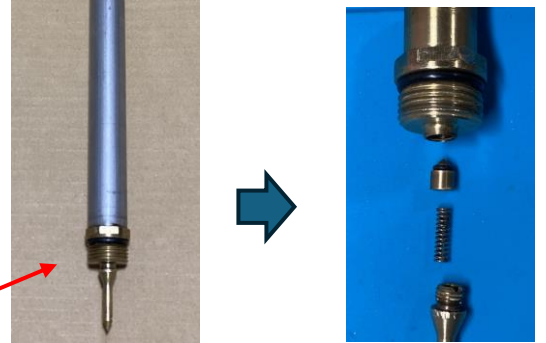
外管下部の  
ネジを手で回し  
て外管を抜く



## 3 内管の取外し



緩止め（ネジ  
ロック）が塗  
られており緩  
み難いので、  
万力で固定し  
て慎重に緩め  
る。



※この作業が第1の山場

乾燥剤（シリカゲル）が入っている。

## 4 内管の分解



- ・緩止め（ネジロック）が塗られており緩み難いので、万力等で固定して慎重に緩める。
- ・上部が外れると左の写真のように3本に分解できる。

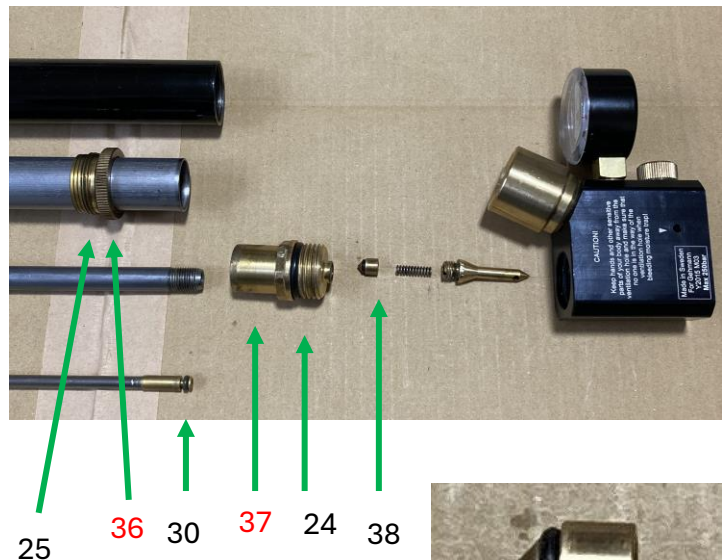
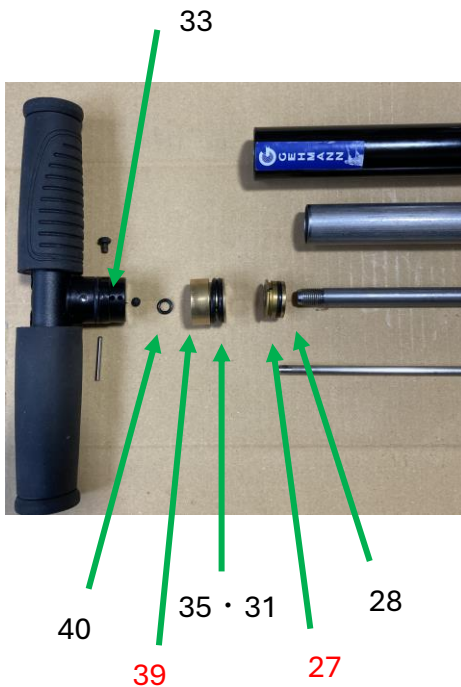
※この作業が第2の山場



- ・緩止め（ネジロック）が塗られており緩み難く、円筒形のため固定し難いので、ゴムベルトを巻いて万力で固定して慎重に緩める。

※この作業が第3の山場

## 5 Oリングの交換



- ・Oリングは番号を間違えないように交換する。
- ・赤字は金具の内側のOリング。
- ・スムーズに動くように適宜シリコングリスを塗る。塗りすぎないように少な目が良いかもしれない。

ポンプを押し下げた時に反発してくる現象が出るのはこのOリングの気密性に問題。